

光化学スモッグとは

光化学スモッグは光化学オキシダントといわれるものが高濃度になった時に白いもやがかかったような状態となる現象です。光化学スモッグが発生すると、目がチカチカする、息苦しいなどの健康被害を引き起こすため、注意が必要です。



光化学オキシダントが低濃度の日



光化学スモッグが発生している日

光化学スモッグが発生すると
白くかすんだように
なるんだね



光化学オキシダント低減の取組

光化学オキシダントは原因物質となる窒素酸化物（NOx）と揮発性有機化合物（VOC）が太陽の紫外線にあたることにより発生します。市では排出規制などの取組により、NOxとVOCの排出量が削減されてきました。その結果、大気中の濃度は平成12（2000）年と比較してNOxは61%、VOC*は57%減少しました。（令和元年度末時点）

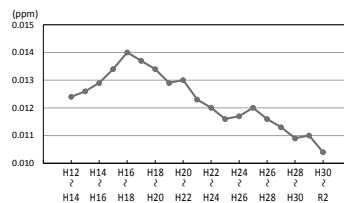
* VOCは非メタン炭化水素として測定されたもの

新しい指標による取組の効果の検証

光化学オキシダントは原因物質のNOxとVOCの濃度は減少したものの、既存の指標である年平均値では低減しておらず、光化学スモッグ注意報も未だに発令されています。

そこで、原因物質の量と相関が確認できると考えられる光化学オキシダントの市独自の新しい指標*を作成しました。これによると、平成18年頃から低下がみられ、原因物質の削減に係る取組の効果が現れていることを確認できました。

今後も市では原因物質の削減や光化学オキシダントに係る調査研究を進め、さらなる光化学オキシダントの低減に努めてまいります。



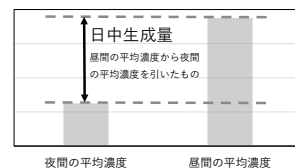
光化学オキシダント日中生成量 (3年移動平均値) の推移

★新しい指標（光化学オキシダント日中生成量）について

光化学オキシダントの既存の指標で原因物質削減に伴った低減がみえない理由として、

- 国外を含む域外からの移流による影響
- 猛暑など気象の影響による年度ごとのばらつきなどがあげられます。

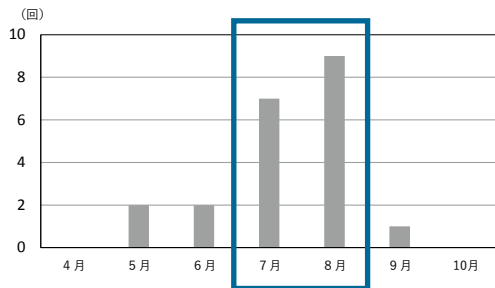
新しい指標では日中に生成した光化学オキシダントの量を把握するため、昼間（5時～20時）の濃度から夜間（前日20時～5時）の濃度を引いたものを日中に生成された光化学オキシダントの量としており、原因物質の量が反映されるものとして設定しています。さらに3年平均とすることで、気象の影響を取り除き、単年のばらつきを軽減しています。



日中生成量のイメージ図



光化学スモッグが発生しやすい日



川崎市の月別光化学スモッグ注意報発令日数
(平成28年～令和2年の合計)

○気温の高い日 ○日射が強い日 ○風が弱い日

以上の条件が揃うと、光化学オキシダントが高濃度になり、光化学スモッグが発生しやすくなります。特に7月、8月は条件が揃いやすいため、光化学スモッグ注意報*の発令される日が多くなっています。

*光化学スモッグ注意報…4月から10月の期間において、光化学オキシダントが高濃度になり、その状態が継続されると認められる時、光化学スモッグ注意報が発令されます。

注意報は年間4日程度
発令されています(過去5年)

光化学スモッグ注意報が発令されたら

- ・屋外での激しい運動はできるだけ控えましょう。
- ・目がチカチカする、喉が痛いなどの症状が出ることがあります。
症状を感じたら、うがいや洗眼をして屋内で安静にしましょう。
- ・必要に応じて、医療機関を受診しましょう。

【健康被害の相談窓口】

各区役所地域みまもり支援センターまたは健康福祉局環境保健課
(土・日曜、祝日は、健康福祉局環境保健課まで TEL:200-2435)



条件が揃う日は
気をつけよう

▼光化学スモッグ注意報発令状況の確認方法

- ・メールニュースかわさき
メールアドレスを登録すると、発令や解除のお知らせメールが届きます。「mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp」を直接入力するか、右の2次元バーコードを読み取って、空メールを送ってください。
- ・Twitter 川崎市危機管理室 @kawasaki_bousai
- ・神奈川県テレホンサービス TEL:050-5306-2687
- ・tvkデータ放送 ・かわさきエフエム(79.1MHz) など



▲メールニュースかわさき



▲危機管理室 Twitter

メールニュースを
登録しておく
安心だね



問い合わせ：環境局環境保全課 TEL 200-2516 FAX 200-3922



お知らせ

「川崎市環境基本計画」を改定しました!
「川崎市環境教育・学習アクションプログラム」を策定しました!

市では、環境への負荷を低減し、持続可能な社会を構築するため、環境行政の基本指針である「川崎市環境基本計画」に基づき取組を進めているところですが、環境行政を取り巻く状況は、環境・経済・社会の複合的な課題や、気候変動など地球規模の環境の危機的状況に加え、少子高齢化や人口減少等、大きく変化しています。こうした社会状況の変化等に的確に対応し、持続可能なまちづくりを一層推進するため、「川崎市環境基本計画」を改定しました。

また、持続可能なまちづくりのためには、一人ひとりの行動変容を促すことが不可欠です。今後、より効果的・持続的に環境教育・学習を展開していくために、これまでの「川崎市環境教育・学習基本方針」の内容を見直し、新たに「川崎市環境教育・学習アクションプログラム」を策定しました。

これらの計画、方針に基づき、持続可能なまちづくりに向けた取組を進めていきます。



問い合わせ：環境局企画課 TEL 200-2387 FAX 200-3921



第24期地域環境リーダー育成講座(基礎編)受講生大募集!!

かけがえのない地球を大切に守っていくためには、私たちは何をすべきなのか？
地域のみならず、自分のまちの姿を変えるために私たちはどんなことができるのか。
川崎市ではどんな取り組みがされているのか。講義や市内で活動している団体の見学
などを通して学びながら考えてみませんか？

「SDGs」や「環境活動」に関心のある皆様のご参加をお待ちしています！

日時・場所 令和3年7月4日、11日、9月5日、12日(全4回)
各回日曜日 10時～16時30分・高津市民館・大山街道ふるさと館他

定員 原則毎回参加できる市内在住又は在勤、在学の18歳以上の方 20名(抽選)

申込 区役所等配付のチラシの申込用紙に必要事項をご記入の上、下記まで郵送・FAXで。

申込期間 令和3年4月1日～6月11日【消印有効】



市のホームページ
からも申し込みで
きます。



基礎編修了後は、さらに実践的な内容へ! ※基礎編と同時申込可能、詳しくはホームページをご覧ください。

実際に地域や職場で環境活動を行うために必要な考え方や技術等を、グループワークや実習等
を通して学ぶ「地域環境リーダー育成講座(実践編)」を開催します(9～11月)。

申し込み・問い合わせ：環境局企画課 TEL 200-2387 FAX 200-3921
〒210-8577 (住所不要) 川崎区東田町5-4 (市役所第3庁舎17階)



かわさき森づくり(里山ボランティア育成講座)前半参加者募集!

里山の手入れを行い、保全・再生することは、緑地の安全性や質、また生物多様性の維持向上に繋がります。汗して、
川崎の緑を育てる第1歩。都合の良い日程、会場、希望の内容を選んで参加ください。

***実技編** (各回とも9:30～12:00 小雨決行 参加費無料)

5月29日(土) 黒川丸山特別緑地(麻生区) シノ竹刈り

6月8日(火) 上麻生仲村東特別緑地(麻生区) 下草刈り、緑地整備

7月11日(日) 生田寒谷特別緑地(多摩区) シノ竹刈り

8月28日(土) 王禅寺四ツ田特別緑地(麻生区) 下草刈り、除伐

9月26日(日) 岡上丸山南特別緑地(麻生区) 竹林整備

***講義編** (12:30～15:30 参加費無料)

5月29日(土) 緑農会館(麻生区) 里山の管理手法、救急法、ボランティアの心得、等

***対象** 15歳以上の関心のある市民(一緒に作業のできる小学4年生以上の同伴ができます)

***申込方法** はがきに郵便番号・住所・名前・年齢・電話番号・メールアドレス・希望日を明記し、公園緑地協会
「かわさきの森づくり」係宛、送付してください。実施3日前まで受付し、詳細案内返送します。



申し込み・問い合わせ：(公財)川崎市公園緑地協会「かわさきの森づくり」係
〒211-0052 中原区等々力3-12 TEL 711-6631 FAX 044-722-8410

月例データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2021年2月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。2月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位:µSv/h)	0.02 ~ 0.03	2月2日~2月24日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位:ベクレル/L)	2.5 (検出下限値:1.0)	2月8日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくはホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

月例データ

大気環境(2021年2月)

- 二酸化窒素(NO₂)：一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質(SPM)：一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 微小粒子状物質(PM2.5)：一般局は全局で日平均値が35µg/m³以下でした。自排局は全局で日平均値が35µg/m³以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM2.5)			
		月平均値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数割合(%)	月平均値(mg/m ³)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値(µg/m ³)	日平均値が35µg/m ³ を超過した日数(日)	平均値が35µg/m ³ 以下の日数割合(%)
一般環境大気測定局	大師島	0.018	1	0	100	0.012	0	100	9.1	0	100
	川崎	0.018	1	0	100	0.015	0	100	11.9	0	100
	幸	0.018	1	0	100	0.011	0	100	11.7	0	100
	中原	0.016	1	0	100	0.012	0	100	7.8	0	100
	高津	0.016	1	0	100	0.011	0	100	8.1	0	100
	宮前	0.016	0	0	100	0.011	0	100	9.7	0	100
	多摩	0.015	0	0	100	0.012	0	100	7.7	0	100
	麻生	0.014	0	0	100	0.009	0	100	---	---	---
	平均	0.012	0	0	100	0.010	0	100	8.1	0	100
自動車排出ガス測定局	池上	0.018	—	—	100	0.011	—	100	9.3	—	100
	日進町	0.033	3	0	100	0.015	0	100	11.7	0	100
	市役所前	0.020	1	0	100	0.010	0	100	8.9	0	100
	遠藤町	0.020	1	0	100	0.014	0	100	10.9	0	100
	中原平和公園	0.026	1	0	100	0.010	0	100	---	---	---
	二子	0.018	0	0	100	0.012	0	100	8.2	0	100
	宮前平駅前	0.027	2	0	100	0.010	0	100	11.0	0	100
	本村橋	0.019	0	0	100	0.012	0	100	9.0	0	100
	柿生	0.017	0	0	100	0.011	0	100	7.5	0	100
平均	0.017	0	0	100	0.010	0	100	12.0	0	100	
平均	0.022	—	—	100	0.012	—	100	9.9	—	100	

注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。

注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下
- 3 微小粒子状物質：1年平均値が15µg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35µg/m³以下

●詳しい測定データは、市のホームページをご覧ください。

問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156



公害病被認定者数 1,185人
(認定者総数 6,053人-認定失効者数 4,868人)
認定失効者数 4,868人
(治癒等 2,099人+死亡者数 2,769人)
令和3年2月末現在(健康福祉局)

発行編集

川崎市環境局総務部企画課
電話 044(200)2386(直通)
E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp



メールニュース
かわざきへ

